

東京都議会議員 都議会自民党元幹事長

鈴木あきひろ



ゆるぎない信念で 東京の未来をひらく！

昨年は全国各地で地震や集中豪雨などによる甚大な被害が発生しました。8月には宮崎県日向灘を震源とする地震に伴い、初めて南海トラフ地震臨時情報が出されました。東京においても、首都直下地震などのリスクが高まっております。都では現在、能登半島地震を教訓とした新たな防災計画を取りまとめるとともに防災アプリを作成し、都民の皆様へ、帰宅困難者対策など活用しやすい情報発信を行っております。私は昨年9月まで、都の監査委員並びに全国監査委員協議会連合会長として、被災地域の一日も早い復旧・復興に向け、都ができる支援の取りまとめを要請し、多くの都内事業者の方々のご協力も頂きながら、生活再建への取り組みや、災害廃棄物受け入れを実現しました。都民の命と財産を守ることが、都政の要であり、これまでの経験を踏まえ、今後も他の自治体とも連携し、より災害に強い東京を築いて参ります。

ところで近年、国民保護法により、武力攻撃事態への緊急一時避難施設整備が義務付けられ、都も整備を進めております。そのような状況において、能登半島地震でも非常に困難な状況の中、目覚ましい活躍をされました自衛隊の憲法明記と緊急事態条項の新設に向けて、国会において早期に憲法改正の議論を取りまとめることが、危機管理体制の更なる強化に繋がると思います。私は「東京を守る」という強い決意を持って、都民の皆様と共に、機運醸成に努めて参ります。

政治の役割は、人に寄り添い、未来に責任を持つことです。

今日地球規模の気候変動、長引くロシアによるウクライナ侵攻、円安による食料や資源・資材価格の高騰、担い手不足などにより、都民生活、企業経営は様々な困難に直面しています。そこで都民、事業者の皆様を守るため、都税増収分（前年度比5,431億円）の還元を要請し、補正予算も含め、支援を拡充しております。

国内需要が依然圧迫されており、都内消費や企業の設備投資がマイナスになっている状況において、これからも都民生活を豊かにし都政の活力を取り戻す積極的な取り組みを牽引して参ります。

このほか、少子高齢化対策、スタートアップの成長支援、インクルーシブ社会の実現、東京のデジタル化・脱炭素社会の推進など、山積する喫緊の課題に対しても、激動の時代に日本の発展の礎を築かれた先人達に倣い、50年後、100年後の東京を見据え、引き続き全力で取り組んで参ります。

これからも、誰もが未来に希望を持ち、いきいきと暮らせる東京を実現するために、現場に足を運び、皆様の声を力に変え、ゆるぎない信念を持って、東京の未来をひらいて参ります。是非お力をお貸しください。

東京都議会議員 鈴木あきひろ

東京の未来をひらく重点政策

東京の活力の源である中小企業の経営を支援します

- ・中小企業の経営の効率化支援
- ・事業承継や後継者育成支援拡充
- ・スタートアップの成長支援
- ・GX(グリーントランスフォーメーション)の推進
- ・雇用就業支援や職業訓練の拡充

子育てを支える取り組みを推進します

- ☆ 出会い、結婚、妊娠、出産、子育てをシームレスに支援
 - ・保育料等第一子からの無償化推進
 - ・高校生等医療費助成所得制限撤廃
 - ・病児・病後児保育の拡充
 - ・児童発達支援と放課後デイサービスの支援拡充
 - ・認証学童クラブ事業創設
 - ・医療的ケア児支援拡充
 - ・不登校対策の推進
 - ・ヤングケアラー支援の充実

災害に強い東京を実現します

- ・危機管理の問題として、自衛隊明記と緊急事態事項の新設に向けて、憲法改正の機運醸成を推進
- ・一時避難所の充実
- ・TOKYO 強靱化プロジェクトの推進
- ・マンション防災対策の充実

高齢者・障害者の「健康で元氣な暮らし」を実現します

- ・独居高齢者、高齢者夫婦世帯への出前型支援の充実
- ・虚弱予防(フレイル)対策の推進
- ・高齢者の社会参加や就労支援の拡充
- ・介護サービスの充実
- ・介護人材確保対策の推進
- ・障害者支援の拡充
- ・手話言語条例の制定とデフリンピック大会の推進

夢と希望の持てる教育改革を推進します

- ・グローバル人材の育成
- ・不登校特例校の創設と多様な学び場の整備

安全・安心な新しい東京の都市基盤の整備を推進します

- ・国道357号線の整備推進
- ・新空港線など都市計画事業の整備推進

住み慣れた地域で安心して医療介護が受けられる地域医療確保支援事業の推進

看護職員等宿舎借り上げ支援の推進

環境先進都市・東京を実現します

- ・ゼロエミッション東京の実現
- ・水素の社会実装化の推進
- ・家庭のゼロエミッションの推進

誰もがスポーツを楽しめる東京を実現します

世界陸上、デフリンピック両大会の機運醸成の推進
(スポーツ振興議連会長として、都民の皆様の大会への参加を推進)



都議会スポーツ振興推進議連総会にて挨拶



岸田元総理と



世界陸連セバスチャン・コー会長と会談



高市早苗前経済安全保障担当大臣と



東京都監査委員委嘱状授与



少年野球大会開会式にて



地元の祭礼にて



スタートアップ成長支援センターの視察



先端技術を取り入れた工場の視察



子供たちの未来のために

鈴木あきひろ プロフィール

昭和 37 年 8 月 21 日 大田区中央生まれ 池上育ち
久が原幼稚園 / 大田区立徳持小学校 / 大田区立連沼中学校 /
都立雪谷高等学校 / 青山学院大学法学部卒
学生時代、アフリカ・スーダンにおける国連支援活動に
ボランティアとして参加。昭和 62 年父亡き後、(尙)光伸舎入社。
63 年取締役として経営に携わる。一男二女の 5 人家族・孫 5 人
平成 11 年 大田区議会議員初当選
平成 15 年 大田区議会議員 2 期目トップ当選
平成 19 年 松原忠義前都議会議員の後継として補欠選挙にて
東京都議会議員 1 期目当選
平成 21 年 都議会議員 2 期目当選
平成 25 年 東京都議会議員 3 期目トップ当選

平成 29 年 東京都議会議員 4 期目当選
同年 都議会自民党政調会長
平成 31 年 都議会自民党幹事長
平成 32 年 都議会自民党相談役
令和 5 年 都議補選にて 5 期目当選

【主な役職歴】

東京都監査委員・全国監査委員協議会連合会長
予算特別委員会理事・決算特別委員会副委員長・議会運営委員会副委員長・
災害対策連絡調整本部会議委員・都市計画審議会委員・
信用保証協会審議会委員・財政委員会委員長・総務委員会副委員長・
都市整備委員会副委員長・公営企業委員会副委員長・
都議会外郭環境整備促進委員会副会長・東京都港湾審議会委員・
東京都中央卸売審議会委員



鈴木あきひろ事務所

〒143-0024 東京都大田区中央 1-21-3-104

TEL : 03-5709-9015 FAX : 03-6303-7028

E-mail : suzukiakihirojimusy@ gmail.com



オフィシャルサイト



Instagram



X (旧 Twitter)



Facebook



YouTube

※サポーター登録はこちらから→

